

定期報告書

提出する日を記載

小規模所有者の報告は本様式のみ提出する

西暦 年 月 日

農場名がない場合は
所有者の氏名、施設の名称を記入
例)〇〇小学校
東京 太郎

農場名	東京大江戸農場		
住 所	郵便番号	190-0182	
	都道府県	市区町村郡	市区町村郡以降
	東京都	〇〇市	〇〇町〇丁目〇番〇号
電子メール	abc-f_go011@efgh.jp		
(電話番号) ハイフン有	042-588-7171		
(FAX) ハイフン有	042-588-7171		

家畜伝染病予防法第12条の4第1項の規定による

家畜の所有者情報を記入

ただし、家畜の所有者以外に家畜伝染病予防法第3条の管理者がある場合は管理者を記入し、法人の場合は法人の情報を記入します
例)法人が家畜を所有する場合「〇〇株式会社」と記入

1. 基本情報

家畜の所有者の氏名	東京 太郎		
家畜の所有者の住所	郵便番号	190-0182	
	都道府県	市区町村郡	市区町村郡以降
	東京都	〇〇市	〇〇町〇丁目〇番〇号
家畜の所有者の連絡先	電子メール	abc-f_go011@efgh.jp	
	携帯電話番号 ハイフン有		
	(電話番号) ハイフン有	042-588-7171	
	(FAX) ハイフン有		
飼養衛生管理者	☒ 家畜の所有者が自ら飼養衛生管理者の場合、チェックを付け飼養衛生管理者の情報は記入は不要		
飼養衛生管理者の氏名			
飼養衛生管理者の住所	郵便番号		
	都道府県		
飼養衛生管理者の連絡先	電子メール		
	携帯電話番号 ハイフン有		
	(電話番号) ハイフン有		
	(FAX) ハイフン有		
飼養衛生管理者が管理する衛生管理区域の住所	郵便番号		
	都		

「所有者」=「飼養衛生管理者」の場合は☑を付けてください。

* 飼養衛生管理者：家畜の飼養に係る衛生管理を適正に行う管理者。

所有者は、衛生管理区域ごとに飼養衛生管理者を選任しなければなりません

前述の「飼養衛生管理者」に☑が入っていれば記入不要

ただし、衛生管理区域ごとに記載する必要があるため、衛生管理区域が複数ある場合や飼養衛生管理者が複数いる場合は(別紙)「1-2. その他の飼養衛生管理者」に記入してください

家畜の種類 及び頭羽数	乳用雌牛	成牛 満24月以上	育成牛 満4月以上 満24月未満	子牛 満10日以上 満4月未満	預託等で飼養場所にいない 家畜は除く		
		頭	頭	頭			
		肥育牛 (乳用種の雄牛 及び交雑種の牛 を除く。)	成牛 (肥育後期の牛) 満24月以上	肥育前期の牛 満9月以上 満24月未満	育成牛 満4月以上 満9月未満	子牛 満4月未満	
	頭		頭	頭	頭		
	肥育牛 (乳用種の雄牛 及び交雑種の牛 に限る。)	成牛 (肥育後期の牛) 満17月以上	肥育前期の牛 満7月以上 満17月未満	育成牛 満4月以上 満7月未満	子牛 満4月未満		
		頭	頭	頭	頭		
	肉用繁殖牛	成牛(雄) 満24月以上	成牛(雌) 満24月以上	育成牛 満4月以上 満24月未満	子牛 満4月未満		
		頭	頭	頭	頭		
	豚	繁殖豚				肥育豚 (子豚を除く。)	子豚 満3月未満
		雄豚 満12月以上	母豚 満12月以上	育成豚 満3月以上満12月未満			
		マイクロプタ 1頭	ミニプタ1頭	頭	頭	頭	
	鶏	採卵鶏			肉用鶏	・愛玩用として「シャモ」等の肉用鶏を飼養 している場合は採卵鶏の欄に記入 ・肉用の「シャモ」はこの欄に記入	
成鶏 満150日以上		育成鶏 満150日未満	羽	羽			
愛玩用シャモ 1羽							
馬その他	馬	水牛	鹿	めん羊	山羊		
	ウズラ、ヨーロッパウズラは対象 ヒメウズラは対象外					エミューはだちょうの欄に 「エミュー1羽」等と記入	
	いのしし	うずら	あひる	きじ	だちょう		
	頭	羽	羽	羽	エミュー2羽		
	ほろほろ鳥	七面鳥	ヤマドリは「きじ」の欄に記入				
	羽	羽					
	小規模所有者は記入不要 畜舎等の数						
	畜舎	ふ卵舎					
	舎	舎					